

◆ 団体・グループ展など ◆

4/6 ~ 4/9	第33回「失われゆく自然・人間」展	9/8 ~ 9/10	第39回福井県学生書道展
4/6 ~ 4/9	第14回グループS洋画展	9/12 ~ 9/17	第59回示現会展巡回福井展
4/6 ~ 4/9	第4回グループ彩作品展	9/13 ~ 9/18	第9回フォトグループ・アイ写真展
4/12 ~ 4/16	第24回展(絵画グループ展)	9/14 ~ 9/18	第10回青い扉バステル画展
4/12 ~ 4/16	最近見た私の景色	9/15 ~ 9/18	第42回福井造形展
4/13 ~ 4/16	第21回シルバー福井展	9/22 ~ 9/24	第36回若越書道会展 「若越習字」創刊700号発刊記念展
4/20 ~ 4/23	「伝えたくて」野理恵展	9/27 ~ 10/1	杉本雲生誕100年遺墨展
4/26 ~ 4/30	池美会絵画展	9/27 ~ 10/1	玲瓏会日本画展
5/3 ~ 5/7	むさび校友会 福井支部展	9/29 ~ 10/1	第5回表装研究会作品展「表具のかたち」
5/11 ~ 5/14	第34回書法研究石門展	10/6 ~ 10/9	第25回記念映彩会水彩画展
5/18 ~ 5/21	暮らしを彩るキルト展	10/11 ~ 10/15	第11回茂美会展—青木孝允先生を偲んで
5/25 ~ 5/28	第15回紫陽花展	10/19 ~ 10/22	草木染彩いろ展
5/25 ~ 5/28	第8回パレット・JIN絵画展	10/27 ~ 10/29	「第3回日本画三人展」 矢尾忍・池田久子・大森サチ子
5/25 ~ 5/28	保坂美恵子 farewell展	10/31 ~ 11/5	岡本守司写真展—白山を歩いて
5/25 ~ 5/28	旅の回想	11/9 ~ 11/12	福井県高等学校芸術祭
5/31 ~ 6/4	第32回福井県水墨画協会展	11/30 ~ 12/3	第56回福井県勤労者美術展
6/1 ~ 6/4	第21回沙久羅会日本画展	11/30 ~ 12/3	新彫会彫刻展
6/2 ~ 6/4	藤島高校美術部展	12/5 ~ 12/10	「'94-'06」13年の描跡 大作を中心に小森義則展
6/2 ~ 6/4	高山会水石展	12/6 ~ 12/10	琢の会洋画展
6/8 ~ 6/11	第56回県書道展・県現代書作家展	12/6 ~ 12/10	下村伸葉の水墨画展
6/14 ~ 6/18	第9回大潮会近畿北陸支部美術展	12/7 ~ 12/10	全国大学・高専卒業設計展示会
6/14 ~ 6/18	第4回夢美の会&グループY-wai合同展	12/12 ~ 12/17	第19回美浜美術展
6/15 ~ 6/18	笑夢の会水彩画展	12/13 ~ 12/17	墨仙社水墨画展
6/16 ~ 6/25	平成18年度 FUAAAクリエイティブ・オブ・ザ・イヤー作品展(仮称)	12/13 ~ 12/17	『坂井敏之 日本の四季百景展』
6/22 ~ 6/25	第47回九龍社書展	12/22 ~ 12/24	第56回福井書法展
6/22 ~ 6/25	現代美術・L展	1/3 ~ 1/8	第2回石倉幸夫・史子二人展
6/22 ~ 6/25	プリアテス会洋画展	1/6 ~ 1/8	第54回福井奎星書展
6/28 ~ 7/2	第7回力カ・斜展	1/10 ~ 1/14	福井大学美術科在学・OB・OG有志展
6/28 ~ 7/2	第6回ひろの会日本画展	1/10 ~ 1/14	第6回福井一陽会 新春展
6/29 ~ 7/2	第20回記念白松会洋画展	1/10 ~ 1/14	五百崎智子展
7/4 ~ 7/9	人生篇 河原進の歩み展	1/19 ~ 1/21	書勢会会員展・学童競書展
7/5 ~ 7/9	第46回べんべん会展	2/2 ~ 2/4	第27回日本墨書会展
7/5 ~ 7/9	福井県写真家連盟展	2/2 ~ 2/4	第9回春彫会彫塑展
7/7 ~ 7/9	第32回福井県デザインコンクール作品展	2/9 ~ 2/11	福井工業大学建設工学科建築学専攻卒業研究展
7/11 ~ 7/13	愛石展	2/10 ~ 2/12	科学技術高校 テキスタイルデザイン科卒業制作展
7/13 ~ 7/17	北陸一陽展	2/13 ~ 2/18	福井大学教育地域科学部美術教育 サブコース卒業制作展
7/15 ~ 7/17	第27回書玄会展	2/16 ~ 2/18	福井高等学校芸術科 アートデザインコース卒業制作展
7/15 ~ 7/17	アトリエ・ターコイズ	2/20 ~ 2/25	'07毎日現代書北陸代表作家展
7/15 ~ 7/17	遊和会書展	2/23 ~ 2/25	福井大学書道部卒業制作展
7/28 ~ 7/30	第34回福井県朝日写真展	3/7 ~ 3/11	第5回グループ耀展
8/3 ~ 8/6	第6回創美の会洋画展	3/13 ~ 3/18	第8回絵画グループ「樹」作品展
8/9 ~ 8/13	第55回福井県児童・生徒読書大会作品展	3/21 ~ 3/25	杉本憂美子パッチワーク教室展
8/16 ~ 8/20	(社)福井県建築組合連合会会員美術展		
8/23 ~ 8/27	キャンクラブ福井支部 第6回写真展		
8/29 ~ 9/3	金井信一展		
8/31 ~ 9/3	第21回日本画展2006		
9/1 ~ 9/3	第25回記念 恩泉書道展		
9/8 ~ 9/10	日本墨書会第30回記念選抜書道展		

◆ 共催展・移動美術展など ◆

●4月22日(土)~5月21日(日)	黒澤明アート展 (共催展)
●8月4日(金)~8月15日(火)	移動美術館小浜展1 (会場:小浜市・ 福井県立若狭歴史民俗資料館)
●9月9日(土)~9月22日(金)	移動美術館敦賀展 (会場:敦賀市・プラザ萬松)
●11月17日(金)~11月26日(日)	第57回県総合美術展 (共催展)
●2月10日(土)~2月18日(日)	福井県立美術館 実技講座受講生作品展
●2月28日(水)~3月5日(月)	福井県立美術館友の会 実技講座受講生作品展
●3月16日(金)~3月27日(火)	移動美術館小浜展2 (会場:小浜市・ 福井県立若狭歴史民俗資料館)



木村武山「伊勢物語図」

●5月26日(金)~7月16日(日)  
絵になった物語  
木村武山 「伊勢物語図」  
岩佐又兵衛勝以 「和漢故事説話図」  
ウィリアム・ブレイク 「ヨブ記」ほか



橋部彌弍「彩埴ハツ橋花瓶」

◆ 所蔵品によるテーマ展 ◆

●4月6日(木)~5月21日(日)  
平成17年度新収蔵品紹介  
マルク・シャガール 「サン・ポールのあけほ」  
曾我紹仙 「寒山拾得図」 ほか

工芸の美

富本憲吉 「赤地金彩寿字香炉」  
羽田登喜男 変織縮緬地友禅訪問着「花野」  
橋部彌弍 「彩埴ハツ橋花瓶」ほか

●7月28日(金)~8月31日(木)  
アートのなかの生き物たち

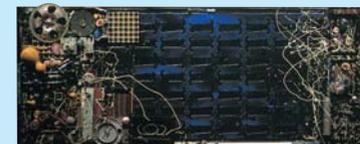
加山又造 「人と駱駝」  
岩佐源兵衛勝重 「群鶴図」  
狩野興以 「韃靼人狩獵図屏風」ほか



岩佐源兵衛「群鶴図」(左隻)

●10月6日(金)~11月5日(日)  
現代の表現者たち

小野忠弘 「イレズミダンス」  
樫尾正次 「藍染の三角形」  
宇佐美圭司 「円形劇場・底抜け」ほか



小野忠弘「イレズミダンス」

●12月1日(金)~1月14日(日)  
特集・ドームエ

「ラタポワール」  
「ロベル・マケール物語」  
「ラ・カリカチュール」  
「人生の美しき日々」ほか



「おや!おとうさん」  
(人生の美しき日々)

●1月3日(水)~1月14日(日)  
新春特別展示 華・花・美人

下村観山 「魚籃観音」  
木村武山 「日盛り」  
岡 不崩 「菊花図」ほか



岡不崩「菊花図」

●1月19日(金)~2月24日(土)  
曾我派と岩佐派

曾我直庵 「松柏に鷹図屏風」  
小島亮仙 「山水図」  
岩佐又兵衛勝以 「三十六歌仙図」  
ほか

岡島コレクション

後藤程乗 「貝尽図目貫」  
後藤即乗 「這龍図目貫」ほか



岩佐又兵衛勝以「三十六歌仙図 在原業平」

●3月2日(金)~3月28日(水)  
美術でめぐる旅、人、風景

ポール・ゴーギャン 「かくわしき大地」  
横山大観 「老君出関」  
歌川広重 「越前湯の尾峠」  
ほか



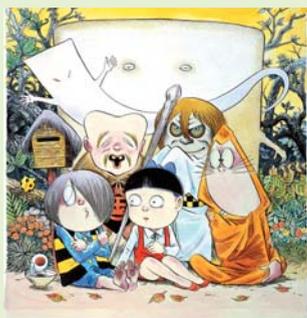
ポール・ゴーギャン  
「かくわしき大地」

※記載内容は予告なく変更を生じることがあります。その他の作品は随時お問い合わせ下さい。

◆ 企画展 ◆

●7月28日(金)~8月27日(日)  
水木しげる展(仮称)

「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」「河童の三平」などで知られる漫画家・水木しげるの作品とその人生をドキュメンタリー風に構成した展覧会。妖怪漫画ばかりでなく、戦記漫画やこれまで未公開となっていた原画の初公開など、自伝やエッセイに至るまで非常に幅広い作品を紹介します。「妖怪研究家」として名高い水木が世界中から集めた民族資料なども展示し、50年以上におよぶ水木しげる特有の世界を実体験していただく「現実と空想の展覧会」です。



「鳥取県でくつろぐ鬼太郎一家」 ©水木プロ

●9月5日(火)~9月30日(土)  
岡倉天心「茶の本」出版百周年記念特別展示

2006年は岡倉天心が「茶の本」を出版してちょうど100年目に当たります。これを記念して「茶の本」初版本や天心の手紙他資料、天心ゆかりの作家たちの作品を展示します。また記念講演も行います。



菱田春草「落葉」(右隻)

●10月6日(金)~11月5日(日)  
伝統の検証者たち(仮称)

美術において「伝統」とはどのような意味を持つのでしょうか? また作家たちはそれといかに対峙し、創作活動を行っているのでしょうか? 本展は上村松園・松篁・淳之と、徳岡神泉、小野竹喬、下保昭ら6名の日本画家と、建築家中村昌生、そして陶芸家の楽吉左衛門ら、いずれも伝統の東京都を中心に大きな足跡を遺し、また現在も活躍中の作家たちの作品を通じて、各自における伝統とは何かを問う展覧会です。



上村松園「花がたみ」  
松伯美術館蔵

●3月2日(金)~3月28日(水)  
造形集団 海洋堂の軌跡

お菓子のおまけである「食玩」という分野で絶大な人気を集める海洋堂は、1964年に模型店として出発しました。以来、造形文化の啓蒙活動を続け、80年代からはアニメや漫画のキャラクターを高いクオリティで立体化し、「オタク」の圧倒的な支持を集めていきます。90年代後半には、大量生産、低価格の食玩という分野を開拓し、一大ブームを起こしました。本展では、海洋堂が製作した食玩や模型、原型師の仕事を紹介するとともに、戦後の模型文化の歴史を振り返り、現代日本のサブカルチャーの根源を探ります。  
http://www.kaiyodoten.com/



食玩「ハロウエルアマガエル」  
2004年©KAIYODO

★平成18年度(2006.4~2007.3)展覧会スケジュール★

- 2006
- 4 APR
- 5 MAY
- 6 JUN
- 7 JUL
- 8 AUG
- 9 SEP
- 10 OCT
- 11 NOV
- 12 DEC
- 2007
- 1 JAN
- 2 FEB
- 3 MAR